

1. 授業の概要(ねらい)

「多摩地域」と聞くと何をイメージしますか?本講座では、多摩地域と呼ばれる東京都30市町村を対象に、社会学を基軸として人口学や行政学などさまざまな専門分野から多摩地域の過去と現在を総合的に理解し、次世代の担い手として多摩地域の将来をデザインする力を養うことを目的とします。

2. 授業の到達目標

- 1)多摩の過去と現在を総合的に理解し、説明できる
- 2)次世代の担い手として多摩の将来をデザインし、説明できる
- 3)多摩に対してどのような貢献ができるか具体的なアイデアを発案できる

3. 成績評価の方法および基準

授業時間の最後10～15分程度で意見・感想・質問などを記入するリアクションペーパーおよび小レポート(20%)と試験の成績(80%)で評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

帝京大学文学部社会学科『多摩学』執筆委員会 多摩学 学文社

5. 準備学修の内容

- ・テキストや配布する資料を授業前・授業後に読み、予習復習をする。
- ・授業内容の理解を深めるため、指定したテーマについて1～2週間で小レポートを作成し、提出する。(1回)

6. その他履修上の注意事項

基本的には講義形式をとりますが、受講生との双方向の対話を重視しているため、登壇者が授業中にみなさんの意見や考えを求めることがありますので、積極的に応答してください。また、共に学び合うことも重視しているため、授業中に課すりアクションペーパーの内容は、個人情報を除き、授業中に取り上げることがありますので、承知しておいてください。多摩学を楽しく学び、自分の可能性を広げましょう。

パソコンによるノートテイクを希望する場合には、事前に相談してください。

7. 授業内容

- | | |
|--------|----------------------------|
| 【第1回】 | イントロダクション:多摩とは何か、講義の概要とねらい |
| 【第2回】 | 多摩地域の人口について |
| 【第3回】 | 多摩地域の環境について |
| 【第4回】 | 多摩地域の教育について |
| 【第5回】 | 多摩地域の活性化について |
| 【第6回】 | 多摩地域のブランド戦略について |
| 【第7回】 | 行政からの考察と提言① |
| 【第8回】 | 行政からの考察と提言② |
| 【第9回】 | 行政からの考察と提言③ |
| 【第10回】 | 行政からの考察と提言④ |
| 【第11回】 | 産業関係者からの考察と提言① |
| 【第12回】 | 産業関係者からの考察と提言② |
| 【第13回】 | 産業関係者からの考察と提言③ |
| 【第14回】 | 産業関係者からの考察と提言④ |
| 【第15回】 | まとめ、学習到達度の確認 |